

1. 熊本大学の理念・目的等

1.3 附属幼稚園の理念

1.3.1 附属幼稚園の理念

■教育学部の理念

広い教養と広い視野を持つ豊かな人間性を基盤とした教員の養成(学校種別教員養成課程)と地域社会における生涯学習等の指導者の養成(生涯スポーツ福祉課程及び地域共生社会課程)を目的としている。そのため、教師や地域社会の指導者として必要な社会的及び専門的知識を習得させ、生涯にわたって自主的な知的探求心を培う人材を養成することを教育の理念とする。

■教育実習の方針と目標

実習の方針

学校教育の全般にわたって、理論と実践の両面から、研究的な姿勢のもとに習得し、教師としての自覚や使命感など、必要な基盤を育成する。

実習の目標

1. 教師としての基礎的技術を学び、自分なりの課題を持つことができる。
2. 教師としての責任と自覚を持って、いろいろな活動に積極的に取り組むことができる。
3. 教師についての認識を深め、教職への意欲を高めることができる。

■附属幼稚園の教育方針

幼児の楽しい経験の場としての、環境整備に留意し、多様な生活経験を通して、「生きる力」の基礎を培う。

■附属幼稚園の教育目標

- ・健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培うようにすること。
- ・多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにするようにすること。
- ・人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培うようにすること。
- ・自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うようにすること。
- ・日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養うようにすること。

1. 健全な心と体。
2. 豊かな創造力。
3. しなやかな人との関わり。
4. 道徳性のめばえ。



■附属幼稚園の特色と使命

附属幼稚園は、国立学校設置法及び同施行令に基づいて設置された幼稚園であり、教育基本法や学校教育法に基づき、幼児に幼児教育を施すほか、教育学部に所属する機関として次のような使命をもつ。

1. 熊本大学教育学部諸研究室との連携をはかり、幼児教育の理論と実践に関する研究を行う。
2. 教育学部の教育実習生に対する指導を行い、幼児教育についての認識を深めさせる。
3. 他園との研究交流を通じて、幼児教育の推進に寄与する。

